

# 新型コロナウイルスの中での 市議選挙

## くやしさをバネに、公約実現へ

### 日本共産党3議席⇒2議席に



公約実現へ決意を語る岡本、磯貝、山口候補  
 (4月19日午後11時半 碧南市委員会にて)

### 市民病院守つての期待大

4月19日投票の碧南市会議員選挙で、日本共産党は、3議席から2議席確保となりました。

磯貝明彦候補は「多くの方からのご支援をいただきながら、議席確保できず本当に申し訳ない。この悔しさを次につなげていく」と決意をのべました。

岡本守正議員は「他候補が『市民病院守る』と終盤で言い出すなど、日本共産党の政策が浸透していたのに本当に残念。いっそうがんばる決意です」と。

山口はるみ議員は「街頭演説を聞いた。病院守つてほしい。くるくるバス拡充して。高校生まで医療費無料化を・・・と大きな手ごたえを感じました。何とか3議席を頼っていたのに悔しい。この悔しさをバネにがんばります」と、3人は今後の決意を述べた。

### 自民党の危機感

コロナ対策の遅れ。「全世代型社会」政策での介護医療改悪や自治体病院つぶし。「桜を見る会」や、森友学園問題での公文書改

ざん・・・マスク2枚466億円。愛犬とくつろぐツイッター・・・など次々出てくる安倍内閣の失態と悪政の数々・・・。自民党は「崩壊」を掛けた危機感で「自民党公認候補」「新人候補へのテコ入れ」に必死でした。

### 政策抜きの他候補

「三密を守りましょう」と保健所まがいの宣伝をする候補。「がんばります」だけ先行して中身なしの新人候補。現職候補は「ねぎた市長迎合、市民の願いに反対」の姿勢を封印し、隠しました。

こうした中、日本共産党の訴えに涙を流して「ほんとにそうです。共感します」の声や「市政を変えてほしい」の熱い願いが届けられました。この声にこたえて今後も3人でがんばります。

### 遅れるコロナ対策

4月21日の市議選挙当選証書授与式の後、碧南市は「お食事券の交付」などの「緊急対策事業について」の報告を行いました。

日本共産党		今回	前回
当選	山口はるみ	883	958
	岡本 守正	956	1,216
	磯貝 明彦	604	836
落選			
他の候補		今回	前回
当選	石川 輝彦	2,370	2,409
	神谷さとる	1,810	2,011
	杉浦てつや	1,529	1,561
	小池ゆきこ	1,324	1,658
	藤浦しんすけ	1,310	新
	大竹あつこ	1,269	1,416
	磯貝ただみち	1,185	新
	小林こうぞう	1,106	1,097
	加藤あつお	1,077	1,090
	岩月ひろし	1,067	新
	杉浦ふみとし	1,016	1,503
	ねぎた拓治	919	1,006
	生田つなお	896	1,787
	生田みつお	864	新
	くつな宏	792	835
	鈴木よしかず	790	1,523
	鈴木みのり	773	880
	山中けんじ	734	956
	新美こうよう	727	1,057
	林田かなめ	683	984
落選	磯貝ゆきお	680	1,020
	鈴木きよたか	640	940
	つじ正三	408	415

**5%消費税や直接補助を**  
 自粛と補償はセットで、消費税5%、公

共料金引き下げをさらに求めます。 刈谷市では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う市民の経済的な負担を軽減しようと、上下水道基本料金を来月の請求から4か月分、免除することを決めました。約4億円の財源は補正予算案を臨時議会に提出します。全国でも家賃免除軽減、公

飲食店応援食事券	1万円分を5千円で販売
	利用期間 6/1~10/31
	発行総額=1億5千万円 予算=8500万円
雇用安定支援補助	国5/4市5/1
	上限10,412円(日/1人)
	4/1~来年3/31まで 予算=4000万円
信用保証料補助	限度額25万円を100万円に
	7/1まで 予算=9,800万円
幼保子ども園児童クラブコロナ対策	1カ所40万円の補助
	総額=1074.6万円

# 新型コロナウイルス感染症対策 緊急要望

2020年4月6日 日本共産党国会議員団

**1、自粛要請と一体に補償を行うこと**

(1) 緊急に、すべての国民を対象に1人10万円の給付金を支給すること。一刻も早く届け、様々な条件をつけず賃金・収入補償の仕組みを急いでつくる必要がある。

(2) 賃金・収入の8割以上を補償する。

(3) 固定費などへの補償、税・社会保険料の減免を。

(4) イベント中止などにとまなうキャンセル料・必要経費の補償を。

(5) 無担保・無利子融資を当面20兆円以上の規模に。

(6) リストラ解雇を起こさないよう。

特別融資の要件として、雇用の維持を明記する。

(7) 「地方臨時交付金」制度を創設し自治体を支援すること。

**新型コロナ 感染拡大ストップ**

**#自粛と補償はセット!!**

「休業補償すべき」  
82%  
共産党調査  
4/10-1/2020

日本共産党

**2、医療・介護・障害者等の社会保障の体制を崩壊させないための予算措置を行うこと**

(1) 空き病床を準備する場合の減収分、経費は、全額国が補償すること。

(2) 軽症者への対応のために、宿泊・療養施設の確保と運営など必要経費は国の責任で確保すること。

(3) 医療機関を、新型コロナ対応の病院と、一般患者対応の病院に役割分担を行い、手厚い支援を。

(4) 医療機関に、必要な装備・備品を供給すること。

(5) 医療を最前線に担っている医療機

**イベント キャンセル!!**

**必要経費は国の責任で補てん**

新型コロナ 感染拡大ストップ

共産党の提案

日本共産党

関への補償を。

(6) 急性期病床の大幅削減となる公立・公的医療機関の再編・統合を直ちに凍結し、撤回すること。

(7) 介護事業所の感染症対策の必要経費、デイケア中止などによる減収分を全額補償すること。

(8) 障害者施設に対する報酬を月額方式にすること。就労支援施設での自粛の影響による減収、利用者の工賃について全額補償すること。

**3、PCR検査の問題点を明らかにし、ただちに改善策をとること**

(1) 医師が必要だと判断したら、速やかに検査が受けられる体制をつくること。

(2) 相談センター、行政検査、クラスター対策など、対策の中核となる保健所体制の抜本的な強化に予算措置を。

(3) 抗体検査を早期に導入すること。

(4) 帰国者に対して、公共交通機関の利用をしないよう求めるだけでなく、ホテル等の待機場所の確保や必要経費の補償をすること。

**自営業、フリーランスは!?**

**家賃・リース代etc. 収入の8割の補償を**

新型コロナ 感染拡大ストップ

共産党の提案

日本共産党

**4、消費税5%への減税に踏み切ること**

消費税10%への増税の影響で、経済指標がマイナス傾向を強めていたところに、新型コロナウイルス感染症の巨大な打撃が加わった。

政府は、消費税率引き上げについて「リーマンショック級の出来事がないかぎり、予定通り引き上げを行う」と説明していたことを見ても、消費税率の引き下げに踏み切ることが当然である。

消費税減税は、食料はじめ生活必需品はどんな時期にも購入するのであり、所得の少ない人ほど手厚くなる重要な生活支援策となる。さらに、新型コロナウイルス感染が終息に向かう時期には消費喚起、需要拡大効果となる。

ただちに消費税率5%への引き下げを行い、一時的ではない経済対策として、応能負担を原則とした税制の見直しを迅速にすすめること。



**勝手な解雇は許されません**

新型コロナ 感染拡大ストップ

労働組合と相談を

日本共産党

**戦争法廃止・安倍改憲 発議許すな 19日行動**

5月19日(火)  
午前11時~12時  
ヤマナカ前にて

**日本共産党碧南市議団**

山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

**お気軽にご意見ご要望を**